

# 株主通信

## 第113期中間事業報告

2022年4月1日から2022年9月30日まで

**kitagawa**  
株式会社 北川鉄工所  
証券コード:6317

### 会社の概況 (2022年9月30日現在)

商号 株式会社北川鉄工所 (英文名:Kitagawa Corporation)  
本店所在地 広島県府中市元町77-1  
設立 1941年11月28日  
資本金 86億4千万円  
従業員数 1,477名  
事業内容 金属素形材事業、産業機械事業、工作機器事業

### 役員

代表取締役 会長兼社長執行役員 北川 祐治  
代表取締役 副会長執行役員 北川 宏  
取締役 上席執行役員 門田 廣夫  
社外取締役 内田 雅敏  
社外取締役 西川三佐子  
社外取締役(常勤監査等委員) 野上 武志  
社外取締役(監査等委員) 貝原 潤司  
社外取締役(監査等委員) 平 浩介

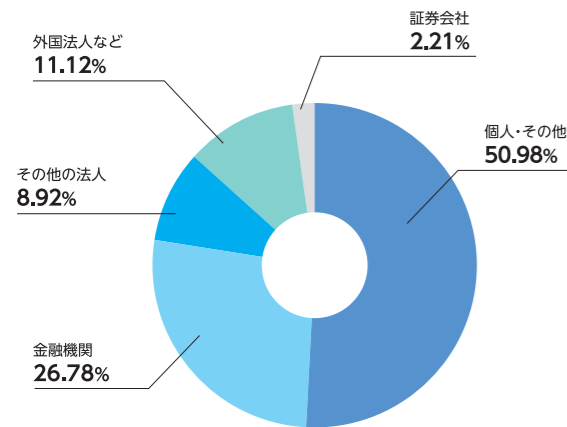
### 大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,063	11.52
北川鉄工所みのり会	647	7.01
株式会社広島銀行	446	4.83
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	370	4.02
北川鉄工所自社株投資会	236	2.56
みずほ信託銀行株式会社	230	2.49
MSIP CLIENT SECURITIES (常任代理人 モルガン・スタンレーMUFG証券株式会社)	187	2.04
朝日生命保険相互会社	171	1.86
損害保険ジャパン株式会社	162	1.75
北川 祐治	135	1.47

(注)1 当社は自己株式(418,647株)を保有しておりますが、上記大株主から除いております。  
2 持株比率は自己株式(418,647株)を控除して計算しております。  
3 北川祐治氏の所有株式数には、役員持株会を通じての保有分を含めております。

### 株式の所有者別状況

発行可能株式総数 普通株式 30,800,000株  
発行済株式の総数 普通株式 9,650,803株  
株主総数 10,034名  
株式の所有者別状況



### 株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで  
定時株主総会 毎年6月下旬  
剰余金の配当基準日 期末配当 3月31日  
配当金受領株主確定日 中間配当 9月30日  
単元株式数 100株  
株主名簿管理人および特別口座管理機関 みずほ信託銀行株式会社  
〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4  
みずほ信託銀行株式会社 証券代行部  
電話 0120-288-324(通話料無料)  
※土・日・祝日を除く9:00~17:00  
電子提供制度専用ダイヤル  
0120-524-324(通話料無料)  
※土・日・祝日を除く9:00~17:00  
お問合せ先

### 住所・氏名の変更、配当金の受領方法の指定・変更、単元未満株式の買取・買増請求等の手続きのご案内

株主様が口座を開設されている証券会社にお申出ください。なお、特別口座に記録された株式に関するお手続きにつきましては、特別口座管理機関であるみずほ信託銀行株式会社(左記のお問合せ先)にお申出ください。みずほ信託銀行国内本支店(トラストラウンジを除く)においてもお取扱いいたします。

### 未払配当金の支払いに関するお問合せ先

みずほ信託銀行国内本支店にてお支払いいたします。また、みずほ銀行国内本支店にてお取次ぎのみ可能です。

### 株主総会資料の電子提供制度(書面交付請求)に関するお問合せ先

お取引の証券会社またはみずほ信託銀行(左記の電子提供制度専用ダイヤル)までお問合せください。

### 特別口座をご利用の株主様へ

特別口座に記録されている株式は、単元未満株式の買取・買増以外の株式売買ができません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続きを行っていただく必要があります。お手続きについては、特別口座管理機関であるみずほ信託銀行(左記のお問合せ先)にお問合せください。

公告方法 当社ホームページにて電子公告しますが、やむをえない事由によって電子公告できない場合は、日本経済新聞に掲載して公告いたします。

インターネット上で、いつでも最新のkitagawa情報をご覧いただけます

[https:// www.kiw.co.jp /](https://www.kiw.co.jp/)



## 株主のみなさまへ

株主のみなさまには、平素より格別のご支援を賜わり、厚くお礼申し上げます。当社グループは2022年9月30日をもって第113期中間期間(2022年4月1日から2022年9月30日まで)が終了いたしましたので、当該期間の事業概況についてご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、中国のロックダウンによるサプライチェーンの混乱やウクライナ情勢の長期化、世界的な金融引締めなど景気が不安定な状況でした。また、わが国の経済につきましても、正常化に向けて少しずつ経済活動が活発になっているものの、不安定な世界情勢や急激な円安に加え、原材料やエネルギー価格の上昇など厳しい状況で推移しました。今後も国内外ともに先行き不透明な状況が継続すると思われます。

このような状況のなか、当社グループでは、産業機械事業は、

前年同四半期比で売上高が増加しました。しかしながら、工作機器事業は海外向けの販売が伸びず売上高は前年同四半期を下回り、金属素形材事業は、原材料価格の高騰分の販売価格への転嫁の遅れに加え自動車メーカーの生産調整の影響を強く受け売上高及び営業利益は前年同四半期比で大きく減少しました。

当中間期の配当につきましては、1株につき30円とさせていただきます。

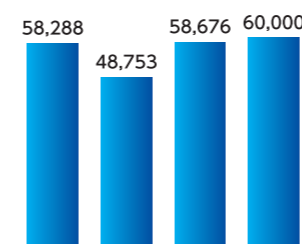
株主のみなさまには引き続きご理解とご支援を賜りますとともに、今後とも末永くご愛顧いただきますようお願い申し上げます。



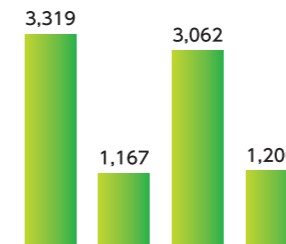
代表取締役会長兼社長 北川 祐治

### 連結決算ハイライト

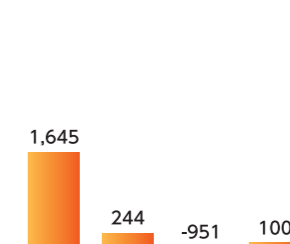
連結売上高(百万円)



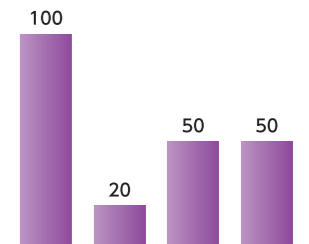
連結経常利益(百万円)



連結当期純利益(百万円)



1株あたりの配当金(円)



第110期 第111期 第112期 第113期(予想)

第110期 第111期 第112期 第113期(予想)

第110期 第111期 第112期 第113期(予想)

第110期 第111期 第112期 第113期(予想)

